

七尾市地球温暖化対策実行計画 概要版

計画策定の目的

地球温暖化の影響による深刻な気候危機に対応するため、本市は2022（R4）年11月10日に、ゼロカーボンシティの表明を行いました。2050（R32）年までに市内の温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指します。

計画期間、基準年度、目標年度

- 【計画期間】2023（R5）年度から2050（R32）年度までの28年間とします。
- 【基準年度】2013（H25）年度とします。
- 【目標年度】短期目標を2030（R12）年度、長期目標を2050（R32）年度とします。

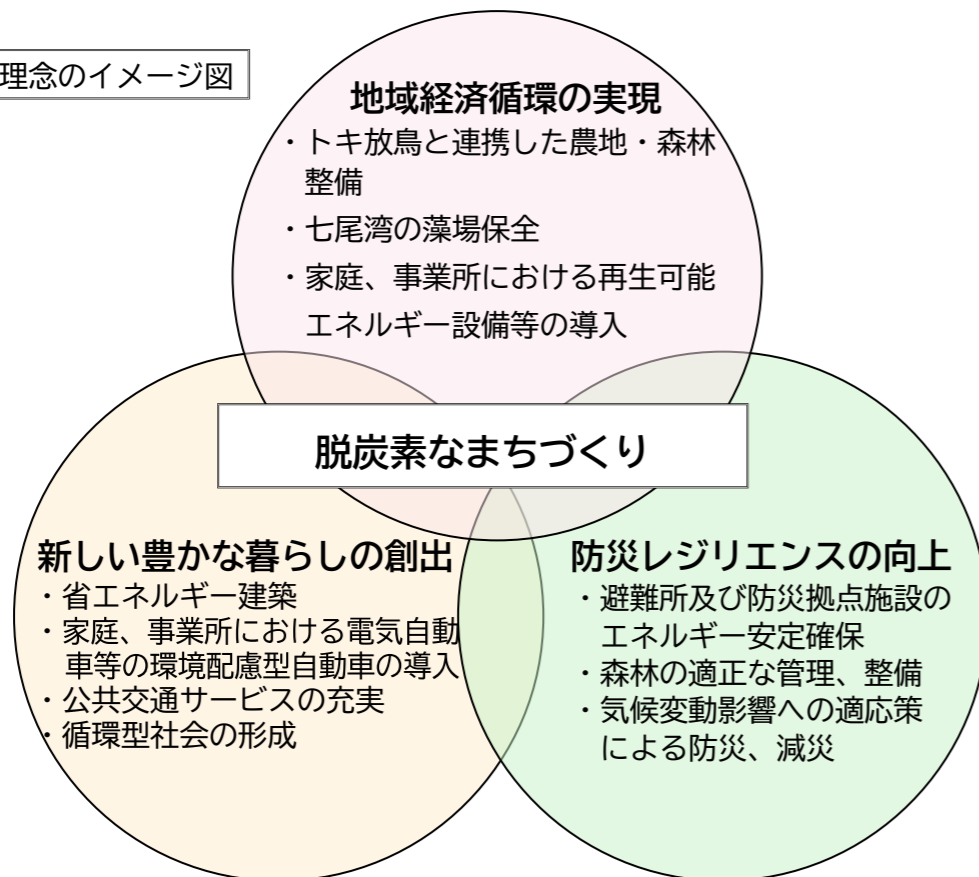
温室効果ガス排出量の削減目標

- 短期目標
2030（R12）年度の温室効果ガス排出量を **2013年度比で50%削減**を目指します。
(2013年度：471.0千t-CO2 → 2030年度：235.5千t-CO2)
- 長期目標
2050（R32）年度までに**カーボンニュートラルの達成**を目指します。

基本理念

脱炭素を通じて、地域の魅力と質を向上させることで、
人口減少という地域課題の解決を目指す
～脱炭素なまちづくりを目指す～

基本理念のイメージ図



目標達成に向けた施策

基本理念に基づき、次の4つの取組方針と17の施策を推進します。施策推進にあたっては、市民・事業者・市や他自治体等と協働・連携しながら「オール七尾」で取り組みます。

基本理念	取組方針	施策	該当部門
脱炭素なまちづくりを目指す	地域脱炭素を通じた「地域経済循環の実現」	① トキ放鳥と連携した農地・森林整備	産業
		② 七尾湾の藻場保全	産業
		③ 七尾港カーボンニュートラルポートの形成推進	産業
		④ 家庭・事業所における再生可能エネルギー設備等の導入	家庭業務
		⑤ 市有施設・遊休地における再生可能エネルギー設備等の導入推進	業務
	地域脱炭素を通じた「新しい豊かな暮らしの創出」	① 省エネルギー建築	家庭業務
		② 家庭・事業所における電気自動車等の環境配慮型自動車の導入	運輸
		③ 省エネルギー機器等の導入	家庭業務
		④ 公用車における電気自動車等の環境配慮型自動車の導入推進	運輸
		⑤ 公共交通サービスの充実	運輸
		⑥ 循環型社会の形成	家庭業務 廃棄物
	地域脱炭素を通じた「防災レジリエンスの向上」	① 避難所及び防災拠点施設のエネルギー安定確保	業務
		② 森林の適正な管理・整備	産業
		③ 森林資源の活用	家庭業務
		④ 気候変動影響への適応策による防災・減災	産業
	地域脱炭素を通じた「多様な主体の協働・連携の推進」	① 環境教育・学習の推進	—
		② 主体間連携・自治体間連携の推進	—

七尾市役所の削減目標

2030（R12）年度に温室効果ガス排出量を **2013年度比50%削減**を目指します。
※ななかりサイクルセンターの更新（2023年度）に伴い、ごみ焼却に伴う温室効果ガス排出量を2030年度に追加しています。